

今後の検討の進め方（案）

令和 4 年 2 月 8 日

衛星開発・実証小委員会

宇宙基本計画工程表の次期改定に向け、本小委員会において、以下のように検討を進める。

1. 関係機関・関係事業者からのヒアリング

- 1) 国立研究開発法人として国が行う衛星関連技術の研究、開発及び実証の主な担い手であり、また、技術シーズなどに関する知見を有する JAXA から、今後どのような研究開発が重要か、また JAXA の技術の現状はどうか（自己評価）等について、ヒアリングを行う。（必要に応じ、他の関係機関からもヒアリング。）
- 2) 人工衛星及び主要コンポーネントの製造・販売等を行う民間事業者から、今後のビジネス戦略及び、それを踏まえてどのような技術開発が重要と考えるかについてヒアリングを行う。

2. 国際的な技術動向の把握と我が国の強み・弱みの分析

人工衛星関連技術の国際的な動向や、我が国の強み弱みについて分析を行う。

3. 今後推進すべき研究開発・実証の検討

上述 1. 及び 2. に加え、人工衛星を利活用する省庁、事業者の意見も踏まえ、今後推進すべき研究開発・実証について検討を進める。

以上